

## デジタルHDビデオカメラレコーダー

### 取扱説明書

本機をご使用の前に以下のサイトで最新のファームウェアをご確認ください。  
www.sony.jp/actioncam/update/

詳しい操作は、**本機に内蔵のハンドブック(PDF)を次の手順でご覧ください。**

- 本機とパソコンをマイクロUSBケーブル(付属)で接続する。
- NEXTボタン、またはPREVボタンを押し、電源ONにする。
- パソコンの画面で、[コンピュータ]→[PMHOME]→[HANDBOOK]の順番に表示させる。



### HDR-AS100V

**警告** 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

**警告** **安全のために** →裏面もあわせてお読みください。

誤った使いかたをしたときに生じる**感電や傷害など人への危害**、また**火災などの財産への損害**を未然に防止するため、次のことを必ずお守りください。

<b>「安全のために」の注意事項を守る</b>
<b>定期的に点検する</b>
1年に1度は、ケーブル端子にほこりがたまっていないか、ケーブル類に傷がないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。
<b>故障したら使わない</b>
カメラの動作がおかしくなったり、破損していることに気がついたら、すぐに相談窓口へご相談ください。
<b>万一、異常が起きたら</b>
変な音・においがしたら煙が出たら → <b>① 電源を切る</b> <b>② 電池を外す</b> <b>③ 相談窓口に連絡する</b>

裏面に相談窓口の連絡先があります。

**危険** **万一、電池の液漏れが起きたら**

- すぐに火気から遠ざけてください。漏れた液や気体に引火して発火、破裂のおそれがあります。
- 液が目に入った場合は、こすらず、すぐに水道水などきれいな水で十分に洗ったあと、医師の治療を受けてください。
- 液を口に入れたり、なめた場合は、すぐに水道水で口を洗浄し、医師に相談してください。
- 液が身体や衣服についたときは、水でよく洗い流してください。



お買い上げいただきありがとうございます。

### お使いになる前にお読みください

本書では、基本的な操作を説明しています。詳しい操作は、本機に内蔵のハンドブック(PDF)を次の手順でご覧ください。

- 充電されたバッテリーを本機に入れる。
- 本機とパソコンをマイクロUSBケーブル(付属)で接続する。
- NEXTボタン、またはPREVボタンを押し、電源ONにする。
- パソコンの画面で、[コンピュータ]→[PMHOME]→[HANDBOOK]の順番に表示させ、ハンドブック、ファイルを起動してお読みください。

### 同梱品を確かめる

- 本機(1)
- ウォーターブルーフケースに入っています。次の図の方法でケースを開けてください。
- マイクロUSBケーブル(1)
- リチャージャブルバッテリーパック(NP-BX1)(1)
- ウォーターブルーフケース(1)
- 装着バックル(1)
- 平面用接着マウント(1)
- 曲面用接着マウント(1)
- 三脚アダプター(1)
- ハンドブック
- 本機の内蔵メモリーに搭載されています。
- 印刷物一式

### 各部の名前

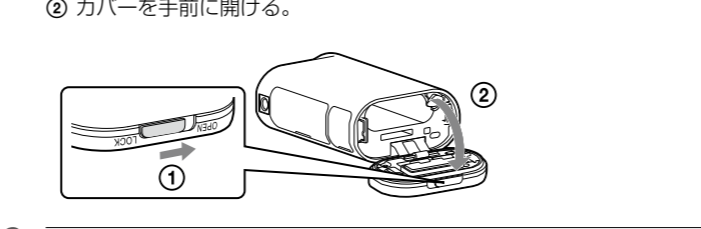
- GPS受信部
- REC/アクセス/CHG(充電)ランプ
- REC HOLDスイッチ
- REC(動画/静止画)ボタン
- ENTER(メニュー決定)ボタン
- ロックレバー
- IRリモコン受光部
- N(Nマーク)
- NFC(Near Field Communication)は近距離無線通信技術の国際規格です。
- 表示パネル
- スピーカー
- PREV(前へ)ボタン
- NEXT(次へ)ボタン
- マイク
- レンズ
- RECランプ
- 端子カバー
- 三脚アダプター取り付け穴
- 外部マイク端子
- 拡張端子
- HDMI OUT端子
- 端子カバー(USB)
- マルチ/マイクロUSB端子
- この商品にはマイクロUSB規格に対応した機器をつなぐことができます。
- バッテリー/メモリーカードカバー
- メモリーカード挿入口
- バッテリー取りはずしつまみ
- バッテリー挿入口

#### 準備する

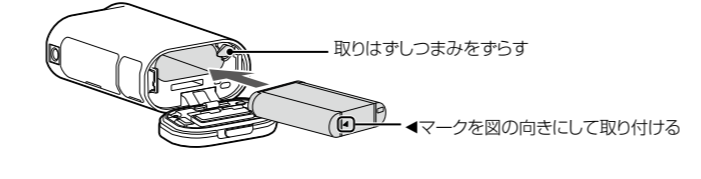
## 充電する

### 1 カバーを開ける。

- ロックレバーを黄色いマークが見えるまでずらす。
- カバーを手前に開ける。



### 2 バッテリーを取り付ける。

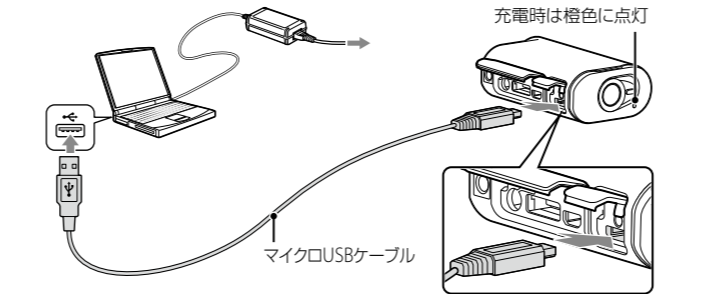


カバーを閉じるには、手順1と逆の操作を行います。カバーをしっかりと閉め、ロックレバー部に黄色いマークが見えなくなることを確認してください。

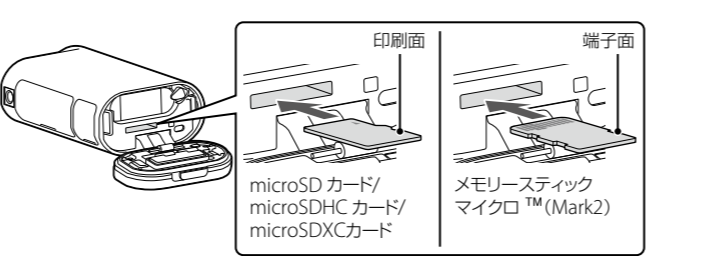
### 3 本機の電源が切れていることを確認する。

電源を切るには、NEXTボタンを数回押して[PwOFF]を表示させ、ENTERボタンを押します。

### 4 マイクロUSBケーブル(付属)で、本機のマルチ/マイクロUSB端子とパソコンをつなぐ。



### メモリーカードを入れる



メモリーカードの裏表に注意して正しく挿入してください。

#### ③ ご注意

- すべてのメモリーカードの動作を保証するものではありません。
- 誤った向きで無理に入れると、メモリーカードやメモリーカードスロット、画像データが破損することがあります。
- お使いになる前にメモリーカードをフォーマットしてください。
- メモリーカードを取り出すには、メモリーカードを軽く1回押します。

### 時計を設定する

本機で[SETUP] → [CONFIG] → [DATE]の順に選択してから、日時と時差エリアを設定します。

#### 設定する

#### ボタンの操作方法

NEXTボタン：メニュー送り

PREVボタン：メニュー戻し

ENTERボタン：メニュー決定

#### メニュー一覧

モード一覧	
画面表示	モード
MOVIE	動画モード
PHOTO	静止画モード
INTVL	インターバル静止画記録モード
LIVE	ライブストリーミングモード
VMODE	画質設定モード
SETUP	設定モード
PLAY	再生モード
PwOFF	電源切

SETUPで設定できる項目	CONFGで設定できる項目
画面表示	項目
STEDY	手ブレ補正
FLIP	上下反転
SCENE	シーン
LAPSE	インターバル静止画記録
COLOR	カラーモード
PRO	XAVC S™
TC/UB	タイムコード/ユーザービット
IR-RC	IRリモコン
DRIVE	静止画モード切替
FPS	静止画撮影間隔
SELF	セルフタイマー
CONFG	環境設定

#### ③ ご注意

- NEXTボタンまたはPREVボタンを押すたびに、同じ階層内で画面表示が切り替わります。設定項目から[SETUP]または[CONFG]画面に戻るには、[BACK]を選び、ENTERボタンを押します。
- 電源が切れているときの本機の動作は次の通りです。
  - PREVボタンまたはNEXTボタンを押すと、本機の電源が入る。
  - ENTERボタンを押すと、前回の撮影モードで撮影が始まる。
- 本機の操作状況によってメニューが変わる場合があります。
- [TC/UB]は[PRO]が[ON]のときのみ表示されます。

### 撮る

使用用途に合わせて必要なアクセサリーを取り付けてください。

- NEXTボタンまたはPREVボタンを押し、本機の電源を入れる。**
- 撮影モードを[MOVIE]/[PHOTO]/[INTVL]から選ぶ。**
- RECボタンを押して撮影を開始する。**

#### 動画/インターバル静止画記録撮影をやめるには

もう一度RECボタンを押してください。

#### ③ ご注意

- 本機で撮影した画像以外は再生保証できません。
- 長時間、連続して撮影し続けると本機の温度が上昇し、撮影が自動的に止まることがあります。

#### Wi-Fi機能を使う

## スマートフォンにアプリをインストールする



#### Android OSの場合

Google playから、PlayMemories Mobile™を検索してインストールしてください。



- NFCワンタッチご使用の場合はAndroid 4.0以上が必要です。

#### iOSの場合

App Storeから、PlayMemories Mobileを検索してインストールしてください。



- NFCワンタッチはiOSではご使用できません。

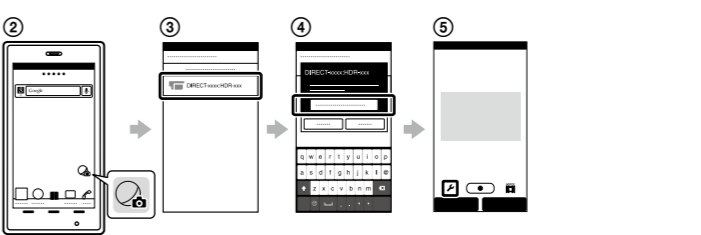
#### ④ ご注意

- 既にインストール済みの場合は、最新版にアップデートしてください。
- 本書で説明しているWi-Fi機能は、すべてのスマートフォンまたはタブレットで動作を保証するものではありません。
- アプリケーションの操作方法や、画面表示は将来のバージョンアップにより、予告なく変更することがあります。
- PlayMemories Mobileの詳細は、こちらをご覧ください。(http://www.sony.net/pmm/)

### 接続する

#### Androidの場合

- 本機にメモリーカードを入れて電源を入れ、撮影モード([MOVIE]/[PHOTO]/[INTVL])を選ぶ。
- スマートフォンでPlayMemories Mobileを起動する。
- スマートフォンで本書に貼付されているシールのSSIDを選ぶ。
- スマートフォンで本書に貼付されているシールのパスワードを入力する(初回のみ)。
- スマートフォンの画面で、本機のモード(Wi-Fiリモコンモード/コピーモード)を切り換える。



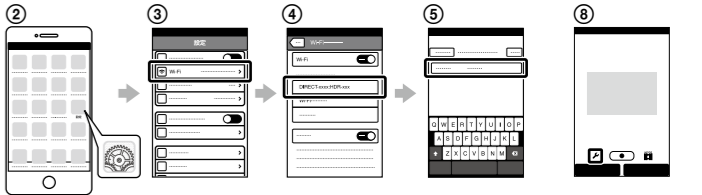
#### Android(NFC対応)の場合

本機のN(Nマーク)部分にスマートフォンのN(Nマーク)またはf(FeliCaプラットフォームマーク)部分をタッチする。PlayMemories Mobileが起動すれば、Wi-Fi接続まで自動で進みます。

- 一部のおサイフケータイ対応のスマートフォンはNFCに対応しています。詳しくはスマートフォンの取扱説明書でご確認ください。

#### iPhoneの場合

- 本機にメモリーカードを入れて電源を入れ、撮影モード([MOVIE]/[PHOTO]/[INTVL])を選ぶ。
- スマートフォンの[設定]を起動する。
- スマートフォンで[Wi-Fi]を選ぶ。
- スマートフォンで本書に貼付されているシールのSSIDを選ぶ。
- スマートフォンで本書に貼付されているシールのパスワードを入力する(初回のみ)。
- スマートフォンに本機のSSIDが表示されていることを確認する。
- ホームに戻り、PlayMemories Mobileを起動する。
- スマートフォンの画面で、本機のモード(Wi-Fiリモコンモード/コピーモード)を切り換える。



#### シールをなくした場合は

シールをなくしてしまった場合は、以下の手順でIDとパスワードが確認できません。

- 充電されたバッテリーを本機に入れる。
- 本機とパソコンをマイクロUSBケーブル(付属)で接続する。
- NEXTボタン、またはPREVボタンを押し、電源ONにする。
- パソコンの画面で、[コンピュータ]→[PMHOME]→[INFO]→[WIFI\_INF.TXT]の順に表示させ、IDとパスワードを確認する。

### その他

#### 長時間撮影についてのご注意

- 本機の温度を充分下げるために、電源を切ったときは10分以上そのまま放置してください。
- 気温の高い場所では本機の温度上昇が早くなります。
- 本機の温度が上昇すると、画質が低下する場合があります。温度が下がるのを待って撮影されることをおすすめします。
- 本機の表面が熱くなる場合がありますが、故障ではありません。

#### 使用上のご注意

- 警告表示時はメッセージを表示した状態で画面全体が点滅します。詳しくはハンドブック(PDF)をご覧ください。

#### ソフトウェアについて

画像管理ソフトウェアPlayMemories Home™は以下のURLからダウンロードしてください。



www.sony.net/pm/

### 主な仕様

信号方式： NTSCカラー、EIA標準方式  
HDTV 1080/60i方式、1080/60p方式  
PALカラー、CCIR標準方式  
HDTV 1080/50i、1080/50p方式  
電源電圧： バッテリー端子入力 3.6V (NP-BX1)  
USB端子入力 5.0V


USB充電(マルチマイクロUSB端子)：  
DC 5.0V, 500 mA/800 mA

- 本機は防滴仕様です。本体部はIPX4相当(当社試験方法による)防滴性能があります。
- 上記以外の仕様は、ハンドブック(PDF)に記載しています。合わせてご確認ください。
- 本機やアクセサリーの仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますがご了承ください。




以下ミシン目内のシールは、スマートフォンとの接続設定で使用します。ミシン目から切り離し、本機やお好みの場所に貼るなどして大切に保管してください。



商標について








- メモリースティックおよび は、ソニー株式会社の商標または登録商標です。
- HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface およびHDMIロゴは、HDMI Licensing LLC の商標もしくは米国およびその他の国における登録商標です。
- Macは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- iOSは、シスコの登録商標または商標です。
- Android、Google PlayはGoogle Inc.の登録商標または商標です。
- Wi-Fi、Wi-Fi ロゴ、Wi-Fi PROTECTED SET-UPはWi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- NマークはNFC Forum, Inc.の米国およびその他の国における商標あるいは登録商標です。
- FeliCaプラットフォームマークは、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- 「おサイフケータイ」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。
- Adobe、Adobe ロゴ、Adobe Acrobatは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の登録商標または商標です。
- microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では、™、®マークを明記していない場合があります。

 <b>警告</b> <b>安全のために</b>	<b>→表面もあわせてお読みください。</b>	
<b>警告表示の意味</b>	この取扱説明書や製品では、次のような表示をしています。	
 <b>危険</b>	この表示のある事項を守らないと、極めて危険な状況が起こり、その結果大げやや死亡にいたる危害が発生します。	
 <b>警告</b>	この表示のある事項を守らないと、思わぬ危険な状況が起こり、その結果大げやや死亡にいたる危害が発生することがあります。	
 <b>注意</b>	この表示のある事項を守らないと、思わぬ危険な状況が起こり、けがや財産に損害を与えることがあります。	
注意を促す記号	行為を禁止する記号	行為を指示する記号
 <b>火災</b>	 <b>禁止</b>	 <b>スラッグをコンセントから抜く</b>
 <b>感電</b>	 <b>ぬれ手禁止</b>	 <b>指示</b>
<b>電池について</b>		
「安全のために」の文中の「電池」とは、バッテリーパックも含みます。		

 <b>警告</b>	 <b>火災</b>	 <b>感電</b>	下記の注意事項を守らないと、 <b>火災、大げがや死亡</b> にいたる危害が発生することがあります。
---	---	---	---

**分解や改造をしない**

火災や感電の原因となります。内部点検や修理は相談窓口にご依頼ください。

 <b>分解禁止</b>
 <b>禁止</b>
 <b>禁止</b>
 <b>禁止</b>
 <b>禁止</b>
 <b>禁止</b>
 <b>禁止</b>

**内部に水や異物(金属類や燃えやすい物など)を入れない**

火災、感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電池を取り出してください。USB接続している場合は、USBケーブルを抜いて、相談窓口にご相談ください。

**運転中に使用しない**

自動車、オートバイなどの運転をしながら、本機の操作は絶対おやめください。交通事故の原因となります。

**撮影時は周囲の状況に注意をほらう**

周囲の状況を把握しないまま、撮影を行わないでください。事故やけがなどの原因となります。

**指定以外の方法で充電しない**

火災やけがの原因となります。

**機器本体や付属品、ウォーターブルーフェース固定用ネジ、メモリーカードは乳幼児の手の届く場所に置かない**




電池などの付属品などを飲み込む恐れがあります。乳幼児の手の届かない場所に置き、お子様がさわらぬようご注意ください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

**ケーブル類を傷つけない**

熱器具に近づけたり、加熱したり、加工したりすると火災や感電の原因となります。また、ケーブル類を抜くときは、コードに損傷を与えないように必ずプラグを持って抜いてください。

**長時間、同じ持ち方で使用しない**

使用中に本機が熱いと感じなくても皮膚の同じ場所が長時間触れたままの状態であると、赤くなったり水ぶくれができたりなど低温やけどの原因となる場合があります。

 <b>注意</b>	 <b>火災</b>	 <b>感電</b>	下記の注意事項を守らないと、 <b>けがや財産に損害</b> を与えることがあります。
---	---	---	---

**水滴のかかる場所など湿気が多い場所やほこり、油煙、湯気の多い場所では使わない**

火災や感電の原因になることがあります。

**ぬれた手で使用しない**

感電の原因になることがあります。

**不安定な場所に置かない**

ぐらついた台の上や傾いた所に置いたり、不安定な状態で三脚を設置すると、製品が落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。

**コード類は正しく配置する**

接続ケーブルなどは、足に引っ掛けると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、充分注意して接続・配置してください。

**充電中の製品に長時間ふれない**














長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

**使用中は機器を布で覆ったりしない**

熱がこもってケースが変形したり、火災、感電の原因となることがあります。

**長期間使用しないときは、電源を外す**

長期間使用しないときは、USBケーブルを本体からはずして、保管してください。火災の原因となることがあります。

 <b>禁止</b>
 <b>ぬれ手禁止</b>
 <b>禁止</b>
 <b>指示</b>
 <b>禁止</b>
 <b>禁止</b>
 <b>禁止</b>
 <b>禁止</b>
 <b>指示</b>
 <b>指示</b>
 <b>禁止</b>
 <b>禁止</b>
 <b>指示</b>

**レンズに衝撃を与えない**  
レンズはガラス製のため、強い衝撃を与えると割れて、けがの原因となることがあります。

**メモリーカードをはずすときは、手をそえる**

メモリーカードなどが飛び出すことがあり、けがの原因となることがあります。

**ワイヤレス機能ご使用上の注意**

**心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離して使用する**

**電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。**

**病院などの医療機関内、医療用電気機器の近くではワイヤレス機能を使用しない**

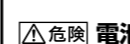
電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。







**航空機内ではワイヤレス機能を使用しない**

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

**本製品を使用中に他の機器に電波障害などが発生した場合は、ワイヤレス機能の使用を中止する**

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

 <b>危険</b> <b>電池についての安全上のご注意とお願い</b>	<b>漏液、発熱、発火、破裂、誤飲による大げがややけど、火災</b> などを避けるため、下記の注意事項をよくお読みください。
---	--

 <b>危険</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>バッテリーパックは指定されたバッテリーチャージャー以外で充電しない。</li> <li>電池を分解しない、火の中へ入れない、電子レンジやオーブンで加熱しない。</li> <li>電池を火のそばや炎天下、高温になった車の中などに放置しない。このような場所で充電しない。</li> <li>電池をコインやヘアピンなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。</li> <li>電池を水・海水・牛乳・清涼飲料水・石鹼水などの液体で濡らさない。濡れた電池を充電したり、使用したりしない。</li></ul>	 <b>禁止</b>
 <b>警告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>電池をハンマーなどでたたいたり、踏みついたり、落下させたりするなどの衝撃や力を与えない。</li> <li>バッテリーパックが変形・破損した場合は使用しない。</li> <li>アルカリ電池/ニッケルマンガン電池は充電しない。</li> <li>外装シールをはがしたり、傷つたりしない。外装シールの一部または、すべてをはがしてある電池や破れのある電池は絶対に使用しない。</li></ul>	 <b>禁止</b>
 <b>注意</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>電池を使い切ったときや、長期間使用しない場合は機器から取り外しておく。</li></ul>	 <b>指示</b>

<b>お願い</b>	
リチウムイオン電池はリサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池は、金属部分にゼロハンテープなどの絶縁テープを貼ってリサイクル協力店へお持ちください。	<b>Li-ion</b> リチウムイオン電池
<b>充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店</b> については 一般社団法人JBRCホームページ http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html を参照してください。	


**HDR-AS100Vの機器認定について**

本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の事項を行うと法律に罰せられることがあります。

- 本製品を分解/改造すること
- 本製品に貼ってある証明ラベルをはがすこと

**周波数について**

本製品は2.4GHz帯で使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

<b>この機器のネットワークモードでの使用時の注意事項</b>	
本製品の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局(免許を要する無線局)等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。	
1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。	
2. 万一、本製品と「他の無線局」に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、電波の発射を停止してください。	
3. その他、この機器から「他の無線局」に対して有害な電波干渉の実例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、相談窓口へお問い合わせください。相談窓口については、本取扱説明書をご覧ください。	
 <b>2.4DS/OF2</b>	この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDSSS/OFDM 変調方式を採用し、与干渉距離は20m以下です。

**飛行機などに搭乗するときは**

一時的に無線に関連する機能をすべて無効にすることができます。[PLANE]を[ON]にしてください。

**ワイヤレスLANに関するご注意**

- 紛失や盗難などによって本機に搭載されている接続先への不正アクセスや利用などが行われ、被害や損害が発生しても、弊社では一切の責任を負いかねます。
- ワイヤレスLAN機能は、日本国内でのみ使用できます。

ACアダプターはお手近なコンセントをお使いください。本機を使用中、不具合が生じたときはすぐにコンセントからプラグを抜き、電気を遮断してください。

## 保証書とアフターサービス

**保証書**

この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。所定事項の記入および記載内容をお確かめの上、大切に保存してください。

この製品は国内仕様です。海外で万一、事故、不具合が生じた場合の現地でのアフターサービスおよびその費用については、ご容赦ください。

**アフターサービス**

**調子が悪いときはまずチェックを**

ハンドブック(PDF)の「故障かな?と思ったら」の項を参考にして故障かどうかお調べください。

**それでも具合の悪いときは**

相談窓口にお問い合わせください。

**保証期間中の修理は**

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

**保証期間経過後の修理は**

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。


**部品の保有期間について**

当社はデジタルHDビデオカメラレコーダーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後8年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

**部品の交換について**


この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

## お問い合わせ窓口のご案内

<b>製品の最新サポート情報</b> (製品に関するQ&A、パソコンとの接続方法、使用可能なメモリーカードなど)	
http://www.sony.jp/support/actioncam/	
<b>ソフトウェア(PlayMemories Home)のサポート情報</b>	
http://www.sony.co.jp/support-disoft/	
<b>製品ホームページ</b>	
http://www.sony.jp/actioncam/	
製品の最新情報、撮影テクニック、アクセサリなどに関する情報を掲載しています。よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。	

http://www.sony.jp/support/

使い方相談窓口	修理相談窓口
フリーダイヤル	フリーダイヤル
..... <b>0120-333-020</b>	..... <b>0120-222-330</b>
<b>携帯・PHS・一部のIP電話</b>	<b>携帯・PHS・一部のIP電話</b>
..... <b>050-3754-9577</b>	..... <b>050-3754-9599</b>
	※ 取扱説明書等の購入相談はこちらへお問い合わせください。
	<b>FAX(共通) 0120-333-389</b>


上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に
<b>「405」+「#」</b> (本機や付属品)
<b>「404」+「#」</b> (ソフトウェアPlayMemories Home)
を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。
<b>ソニー株式会社</b> 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1
http://www.sony.co.jp/